

広報誌をご覧くださいありがとうございます。

この広報誌では社内の取り組みや事例などを紹介いたします。

1回目は鮮度保持システムのスーパークーリングシステムの事例をご紹介します。



### スーパークーリングシステムの目に見える大きな効果

販売機会を逃さない。生鮮品や花などの鮮度を長持ちするシステムがある。日栄インテックのスーパークーリングシステムは電界の発生と加湿・除菌・消臭とエチレン分解により長期間鮮度を保持できるシステムだ。エチレンは生鮮品の熟成に作用されるものであるが、同時に劣化し腐らせてしまうという影響がある。最適な環境の形成とエチレンの分解により長期間の鮮度保持が可能となっている。

白石区の花弁卸業者のB社から昨年に引き続き同システムを搭載したコンテナでの保管の依頼があった。このシステムを利用すると花が咲かずに元気なままで維持される期間が大幅に伸びることに高評価を得た。今年も満足のいく結果となったことで、「来年度は倍の数量をお願いしたい」との声も上がっていた。



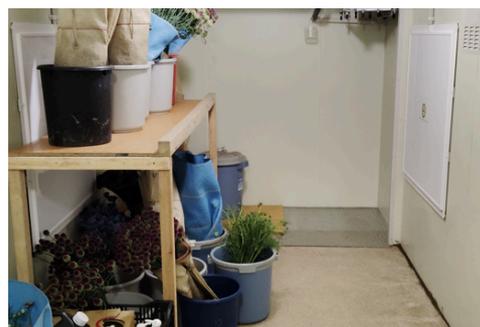
### 鮮度保持の効果

7月24日に積み込んだ花（画像左）とスーパークーリングシステムで8月3日まで保管した花。（画像右）花が咲いておらず、また枯れていないのがわかる。



### デモから1カ月で納品

月形町の花農家さんではデモ機を導入してから間もなく導入を決意した。「花の状態はもちろんのこと、水がダメにならないことがすごい」と効果を感じ取っていた。（下画像は設置後の写真）



### 安全運転コラム

#### 飲酒運転は大きなペナルティがあります

飲酒運転をすると罰則が重いことはみなさんご承知かと思いますが、貨物自動車運送事業法では飲酒運転で事故を起こした場合、現行でも車両1台を100日間分の使用停止を基本としています。2025年1月からは点呼未実施などでさらに日数が加算されるなどより厳しい罰則になりますので、飲酒運転の根絶と、日ごろの安全運転を心がけましょう。

